

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		051004		三ヶ島公民館施設提供事業		担当部課	部課コード	050307	2948-1204	
事業コード		051004		三ヶ島公民館施設提供事業		三ヶ島まちづくりセンター				
開始年度		昭和48年度		終了年度		年度				
グループ		コミュニティ推進・公民館グループ								
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令		
	分野別計画・指針	第4次所沢市生涯学習推進計画								
	関連・類似事業	コミュニティ施設提供推進計画								
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ		節	社会教育		基本方針	公民館機能の充実を図ります	
事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館においては、その設置目的達成のため、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行うこととされている。									
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
	集団による各種学習活動の場として施設提供することにより、住民の知識・教養の向上と会員相互の親睦を深める。									
	対象(誰を、何を対象としているのか) 主に三ヶ島地区住民									
	事業の具体的な内容及び実施方法 施設点検管理と施設提供・受入準備 施設利用時の使用料及び鍵・備品等対応 利用者の公共施設予約システム入力の手続き補助 作品発表等の場として公民館ロビーの提供									
経費	会計種別	一般会計			平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)			
	予算現額				24,458	25,141	26,392			
	決算(見込み含む)				24,824	28,766				
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(0.50人)	(1.35人)	(0.50人)	(1.75人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費	1.20人			10,465	0.90人				7,794
	事業費合計				35,289	36,560				
財源内訳	一般財源	31,227			32,519	22,187				
国・県支出金										
その他	4,062			4,041	4,205					
実績	項目名	項目説明			単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	年間利用可能区分数(公民館)	1日6区分×部屋×開館日数(月曜日4区分)			区分	13,920	13,832	13,000	13,000
		年間利用区分数(公民館)	年間延べ利用区分数			区分	6,141	6,120	7,000	7,000
		年間利用区分数(体育館)	年間延べ利用区分数			区分	18,438	20,300	20,000	20,000
成果	項目名	項目説明			単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	年間施設稼働率	年間使用区分数÷年間利用可能区分数×100			%	目標値	80	80	80
						%	実績	44	44	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています			%	達成率	55	55	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	ロビーにテーブル、椅子・ソファを増設して利用者が、談話しやすい環境を整えた。				近隣地域の高齢化と、立地的影響によるもの。					
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由	施設稼働率の向上を図っていく。				
	方向後の 次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		理由	現状の予算で業務改善が可能である。					
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性					
	施設が老朽化しているため、早期の修繕に努めている。				施設の計画的修繕に取り組んでいく。					
評価日	H28.8.18			評価者職氏名	三ヶ島まちづくりセンター長 豊泉 清喜					
環境影響	有益な環境影響				有害な環境影響を及ぼす原因活動	森林の減少・・・紙の使用			規制を受ける環境法令等	無
									緊急事態	無